

12.05.2025

能登復興2年経ってもいまだ道半ば。

12月4日、衆議院災害対策特別委員会が開かれました。

いまだ復興へは「道半ば」の能登半島沖地震、発生から17日目でようやく鎮火した大分市の大規模火災、10月9日に発生した台風により大きな被害を受けた八丈島、青ヶ島の問題・課題、そして、熊被害についてなどが議論されました。

能登半島沖地震は、現在も約2万人の方が、仮の住まいである応急仮設住宅で暮らしています。将来に渡って住み続けられる復興公営住宅の整備も進められていますが、用地の取得、建設人材・資材不足などの課題が多く、まだまだ進んでおりません。

被災した皆さんは新築を自力で建てる資金力がない方がほとんどです。石川県では、現状2年の応急仮設住宅の入居期間を条件付きで延長するとのことですが、一日でも早く、安心できる住まいを確保して、生活を再建できる環境を整えることが必要です。

そうした中で、被災地での窃盗などの犯罪が増えています。昨年は震災前に比べて約2倍。今年はさらに増えている状況です。質疑に立った立憲民主党の議員からは、国が設置した被災地の監視カメラを引き続き設置すべき、また、災害時の犯罪は刑罰を重くするなどの抑止力の必要性などが指摘され、質疑がありました。

大規模災害からせつかく助かった命です。その後の生

暮らし、いのち
子どもたちの未来を
真ん中に



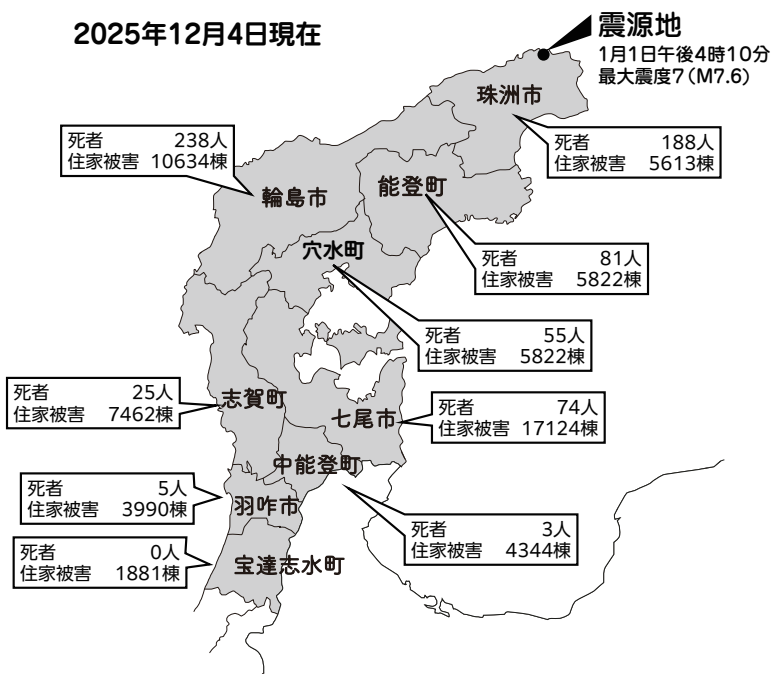
活不安はできる限り減らし、ホッとできる環境を一刻も早く確立して行く、そのためのあらゆる支援メニューを整備するのは国がすべきことです。

質疑の中では、枕元に木刀を置いて、泥棒に備えている方もいる、という事例の紹介もされました。

あまりにも遅すぎる復興。一日でも早く、安心できる暮らしを取り戻せるよう、政治が力を尽くさねば、とあらためて思います。

震災から2年 被災地の現状

2025年12月4日現在



地元事務所

〒250-0875

小田原市南鴨宮3-6-13

天野ビル1F西

phone. 0465-46-6831

fax. 0465-46-6857

mail: team.naomi.sasaki.@gmail.com

web: http://naomi-sasaki.com

国会事務所

〒100-8982

東京都千代田区永田町2-1-2

衆議院第二議員会館611号室

phone. 03-3508-7427

fax. 03-3508-3907

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島生まれ

国府津小学校→国府津中学校

→県立西湘高等学校(第29 回生)

→和光大学人文学部文学科卒

教育、子どもの人権、環境問題、農業、平和など、多岐にわたる市民活動を経て、

2007年 小田原市議会議員初当選。3 期12 年勤める。

2018年より保護司

2019年 神奈川県議会議員に初当選

県西地区では初めての女性県議会議員

2023年 神奈川県議会議員 2 期目当選

2024年 立憲民主党神奈川県第17区総支部長

2024年 衆議院議員に当選



公式 LINE



公式ホームページ



公式 Youtube